

環境省の日独自自治体連携プロジェクトの一環として、ドイツに職員等を派遣し、先進事例を視察するとともに、ドイツ・オスナブルック市から地域のエネルギー政策に関わる担当者をお招きしました。

2016.10.23～10.30	ドイツ先進地視察 ・オスナブルック市・カッセル市訪問 ・ICLEI主催「地方自治体再エネ会議」に出席	派遣者 市環境部 穂田高範 ほうとくエネルギー（株）古川剛士
2016.10.31～11.1	現地視察 歓迎レセプション 意見交換会 市民フォーラムの開催	招聘者 オスナブルック市 デトレフ・ゲルト オスナブルック市都市公社 ヘルマン・ブランデブセマイヤー

2016.10.26

ICLEI主催「地方自治体再エネ会議」で
小田原市の取組を発表



2016.11.1

日独エネルギー市民フォーラム
in 小田原

2016.10.31
歓迎レセプション



当日参加者数 : 市民ほか約100名

次の点を再認識

- ・地域経済発展や環境保全など再生可能エネルギーに取り組む意義
- ・“エネルギーを地域で自給する持続可能なまち”の重要性

日独自治体連携プロジェクトについて②

ドイツ連邦環境省政務次官が、日独自治体連携プロジェクトに参加している小田原市を訪問し、環境エネルギー分野における今後の日独自治体連携の在り方などについて、市長と意見交換を行ったほか、市内エネルギー関連施設を視察しました。

日時 2月7日（火）午前9時～正午

来訪者 リタ・シュヴァルツェリユーア＝ズッター（ドイツ連邦環境・自然保護・建設・原子炉安全省政務次官）
シュテファン・クローセ（ドイツ連邦環境・自然保護・建設・原子炉安全省政務次官秘書官）
エドワード・ラグシュ（ドイツ連邦環境・自然保護・建設・原子炉安全省国際・儀典課）
ダニエル・オッケンフェルト（在日ドイツ大使館経済部一等書記官）
中山純（元慶応大学教授・日独通訳）



市長との意見交換



エネルギー関連施設視察

その他国内連携

日独自治体エネルギー会議 IN みやまへ参加

日時 2月5日（日）～2月7日（火）
内容 ・太陽光マッピングに関する検討会
・日独自治体関係者会議
・市民フォーラム

派遣者 市環境部 穂田高範
ほうとくエネルギー（株）原正樹
古川剛士ほか

